

モグくんのクイズコーナー

問題 名古屋高速道路公社は、今年で設立〇〇周年になります。〇〇に入る数字はなんでしょう？

① 10 ② 30 ③ 50

応募方法 クイズの答えと今号の感想、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載して、はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で応募してください。

[令和3年1月29日必着]
正解者の中から、抽選で5名の方に**マナカチャージ券1,000円分**をプレゼントします。(当選者の発表は発送に替えさせていただきます)

※応募は同一住所一通に限らせていただきます。
※取得した個人情報は問い合わせの回答、内容の確認及び発送事務のみに使用し、その他の目的では使用しません。

応募先 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋道路占用調整協議会
FAX (052) 972-4167
メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp



名古屋市道路占用調整協議会とは？

名古屋市道路占用調整協議会とは、名古屋市内の道路工事の時期などを関係者間で調整することで、無駄な掘り返し工事をなくし、道路工事の縮減、工事期間の短縮や効率化に努める機関です。

また、道路や道路工事に対する理解を深めていただくために広報誌「ディガー」を定期的に発行しています。

名古屋市道路占用調整協議会は、名古屋市長官庁緑政土木局、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、東邦ガス株式会社、東海旅客鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社などで構成しています。

下記ウェブサイトより、ディガーのバックナンバーもご覧いただけます。

編集後記

第40号のクイズの正解は①ヨリマチFUSHIMIでした。50名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。今年度の夏休み親子見学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせて頂きました。ご参加をご検討いただいていた皆様の期待に応えることができず誠に申し訳ございませんが、ご理解いただけますようお願いいたします。

次号は
令和3年3月1日
発行予定です。
お楽しみに!!

名古屋市道路占用調整協議会ニュース

ディガー



2020
November
NO. 41

NTT西日本 設備110番の紹介



NTT西日本では日々点検・改善を行い設備の安全に努めておりますが、交通事故や台風など不測の事態も想定されます。私たちが気づく前にこのような設備を発見されましたら、ご連絡をお願いいたします。

発見のポイント



ご連絡先 局番なしの「113」 携帯電話・PHSからは「0120-444-113」

24時間受付

(平日の午後5時～翌朝午前9時ならびに土曜・日曜・祝日の終日は録音受付対応となります)

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えないようお願いいたします。

●インターネットでも、不安全設備情報を受け付けています。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.setsubi-info.ntt-w.net/webFuanzen/select/applySelect/show>

水道管の凍結にご注意ください!

名古屋市上下水道局

気温がマイナス4℃以下になると水道管が凍結して水が出なくなったり、水道管や水道メータが破裂して修理に高額な費用がかかる場合があります。以下を参考に凍結防止対策を心掛けましょう。

どんなところが凍結しやすいの?

露出した水道管やビルの北側通路の水道メータが凍結することがあります。写真のように水道メータの防寒をしましょう。

防寒前



防寒後



ウェブサイトで防寒方法の動画を紹介しています。ぜひご覧ください。
<https://www.water.city.nagoya.jp/category/gotyuu/1438.html>



じゃ口や水道管の凍結を防止する方法は?

- ①じゃ口を少し開けておく。
- ②露出している水道管やじゃ口に、防寒材や布を巻いてビニルテープを巻きつける。



水道管が凍ってしまったら?

じゃ口を開けて、凍結した部分にタオルをかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので厳禁です。

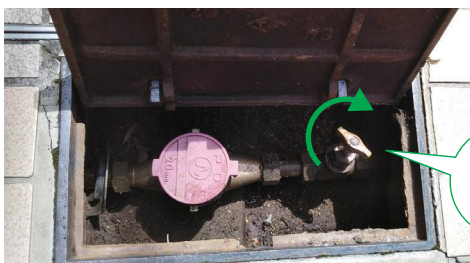


水道管が破裂してしまったら?

応急処置として水道メータのそばにある元栓を閉めてから、下記のいずれかへご連絡ください。

- ご近所にある市指定水道工事店
- 修繕センター (TEL052-972-7285 24時間受付)
- 上下水道局お客さま受付センター (TEL052-884-5959)

★長期間留守にする場合は元栓を閉めてください。



元栓は右回りで閉まります。

地下鉄構造物の耐震補強を進めています

～お客さまに安全・安心にご利用いただける地下鉄に～



交通局では東日本大震災をふまえ、地下鉄構造物の安全性を高め、早期復旧を図ることができるようにするため、構造物の柱等の耐震補強工事を実施しています。

地下鉄東山線上社駅～本郷駅間は準用河川植田川を縦断する高架構造となっており、平成30年度から橋脚に厚さ6mmの鋼板を巻立てる等の方法による耐震補強工事を順次進めています。工事場所が河川区域内であり、非出水期(11月～翌年5月)での工事となるため、10月から車道部分において準備作業にとりかかります。

工事に際しましては付近道路の一部通行止め等の交通規制をさせていただいております。近隣の皆さま、道路を通行される皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、安全作業に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



東山線上社駅～本郷駅間の耐震補強工事(昨年11月撮影)

カーブ区間での交通安全対策 ～危険箇所へのカラー舗装～



名古屋高速道路の都心環状線と各路線に繋がる区間は急カーブとなっており、速度超過が原因となる交通事故の発生件数が多い傾向があります。

名古屋高速道路公社では、こうした区間にカラー舗装(赤色)を実施することで、ご利用いただくお客様に対して注意喚起をしております。

名古屋高速道路をご走行中にカラー舗装が見えたら走行速度を今一度ご確認いただき、より一層の安全運転を心がけていただろう、ご協力をお願いいたします。



※カラー舗装区間(写真は東片端JCT南カーブ)